

MuseScoreピアノ弾き語り譜を作る

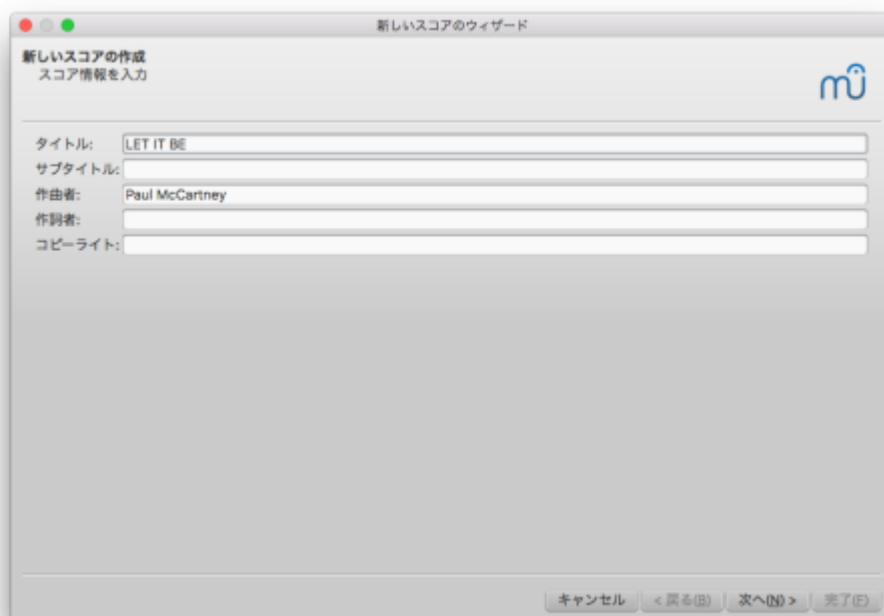
MuseScoreを起動して、スタートセンターから進める。

新しいスコアの作成

「新しいスコアの作成」をクリック



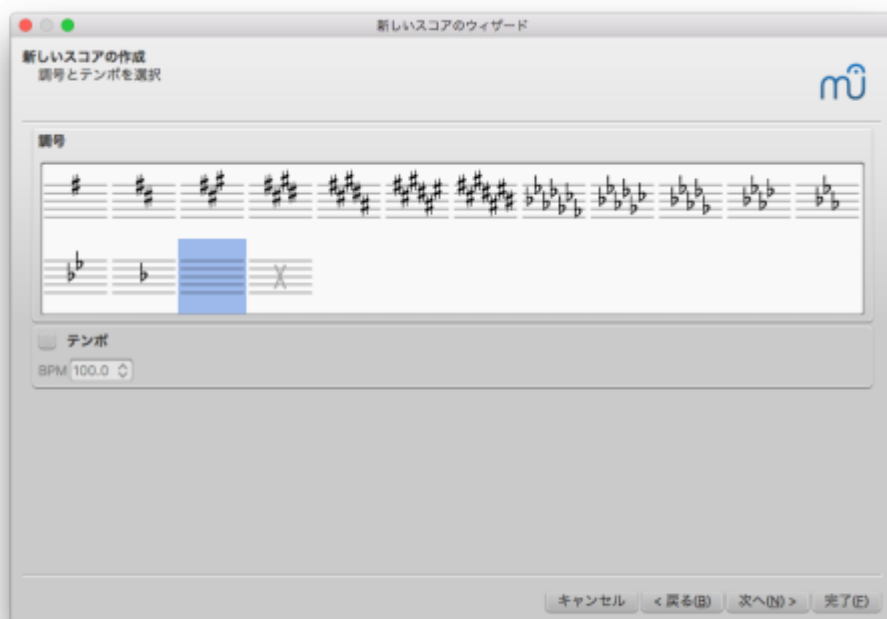
スコア情報の入力



ピアノの弾き語り譜なので「Voice + Piano」を選択（合唱の分類にある）



調号とテンポを入力



拍子記号を選択し、[完了]を押す



音符の入力

下記のヘルプを参考に音符や歌詞を打ち込んでいく。

参考	メモ
音符の入力	音符を選択してCDEFGABCキー。Cmd+↑又は↓でオクターブ移動
装飾音符	
スラー	音符を選んでS, Shift+→で隣に延ばす
タイ	音符を選んで+
歌詞	音符を選んでCmd+L
コード記号	音符を選んでCmd+K

入力例

MuseScore 2: LET IT BE

100% ページビュー

パレット

- > 装飾音符
- > 音部記号
- > 調号
- > 拍子記号
- > 縦線
- > 線
- > アルペジオとグリッサンド
- > プレスと休止
- > 括弧
- > アーティキュレーションと装飾
- > 臨時記号
- > 強弱記号
- > フィンガリング
- > 符頭
- > トレモロ
- > 反復記号
- > テンポ
- > テキスト
- > 区切りとスペーサー
- > バグパイプ装飾音
- > 連符のプロパティ
- > フレームと小節
- > フレットボードダイアグラム

名称未設定 x LET IT BE x

Key=C ♩ = 72

レット・イット・ビー 詞/曲：John Lennon & Paul McCartney

Intro. C G Am Am/G Fmaj7 F6 C G

4 F C Dm C A C G Am Am/G Fmaj7 F6

When I find myself in times of trouble Mother Mary comes to me

入力した音符の確認

再生ボタンを押して、入力した音符を演奏して確認もできる。

- [再生モード](#)

所感

入力した楽譜は、実際に再生して演奏で確認できるので便利。また、説明のヘルプもほとんど日本語化されてるので助かる。
これだけの機能のものが無料で使えるのだから素晴らしい！！

関連記事

- [MuseScore\[\]楽譜作成ソフト](#)

参考

1. [MuseScore 日本語公式サイト](#) 2. [MuseScore ハンドブック](#) 3. [楽譜作成ソフト MuseScore の使い方](#) 4. [MuseScore-2.コードの入力](#) 5. [五線譜作成ソフト MuseScore 0.9.6.1 メモ](#) 6. [拍子記号の種類](#) 4. https://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q1166929336

From:

<https://www.yokoweb.net/dokuwiki/> - 新石器Wiki

Permanent link:

<https://www.yokoweb.net/dokuwiki/music/musescore/musescore-newscore-create?rev=1576541058>

Last update: **2019/12/17 09:04**

